

(抄訳)

**AIGは米国財務省によるAIG子会社に対する投資を約20億ドル減少
AIGはナンシヤンの売却完了による収入を充当**

ニューヨーク、2011年8月18日ーアメリカン・インターナショナル・グループ・インク（「AIG」）は、本日、南山人寿保険（「ナンシヤン」）の約20億ドルでの売却にともなう収入を充てることで、米国財務省が保有するエー・アイ・エー・オー・ローラー・エルエルシー（「AIA SPV」）の優先的分配権の残額を約93億ドルまで減少させたことを発表しました。

AIGは台湾に本拠を置く生命保険会社であるナンシヤンを、ルーエン・チェン・インベストメント・ホールディング（「ルーエン・チェン」）に対して現金21.6億ドルで売却する取引を完了しました。ルーエン・チェンはルーエンテックス・グループが80%、ポウ・チェン・コーポレーションが20%の持分をそれぞれ保有しています。

AIGのプレジデント兼CEOのロバート・H・ベンモシエは以下のように述べました。「米国財務省と米国納税者がAIGに対する投資を回収できるように、私たちができることを進めていく上で、また進展を遂げることができました。ルーエン・チェンに対するナンシヤンの売却が完了したことは非常に喜ばしいことであり、米国納税者、ナンシヤンの契約者、従業員、代理店の方々、そしてAIGにとっても良い結果となりました。」